



№. 9

1. 東京ブランチ年次総会(A.G.M. :Annual General Meeting)

及びA G Mボール(ランチ・クラス)開催のお知らせ

新年度にあたり、恒例の年次総会(A G M)及びA G Mボールを下記のとおり開催しますので、会員の方ふるってご参加ください。

言記

I. 東京ブランチ年次総会(A.G.M. :Annual General Meeting)

- (1) 期日：1989年6月4日(日)午前11時～12時
- (2) 場所：千代田パークサイドプラザ 会議室A
- (3) 内容：①1988年度 事業報告、会計報告  
②1989年度 事業計画、予算計画  
③その他(ダンス・アラウンド・ザ・ワールドについて、  
教師認定試験等について 他)

II. A G Mボール

- (1) 期日：1989年6月4日(日)午後1時～4時
- (2) 場所：千代田パークサイドプラザ 体育館
- (3) 会費：500円
- (4) 内容：「ダンス・アラウンド・ザ・ワールド」の指定曲を踊ります。

パーティ形式で楽しく多くの曲を踊りたいと思いますので、会員以外方もお誘いのうえお楽しみ下さい。

注) 千代田パークサイドプラザ：東京都千代田区神田和泉町1 (03-864-8931)

J R秋葉原駅昭和通り出口より徒歩5分

## 2. ダンス・アラウンド・ザ・ワールド『REEL AID』について

ダンス・アラウンド・ザ・ワールドー前回のランチレター No.8 に引き続きレポートします。まず名称ですが、『REEL AID』（リール・エイド）です。これは、今回本部の方で決めてきました。今回のこの行事は、世界中のスコティッシュ・カントリーダンスを踊る人が同じ日（8 / 5）同じ曲をそれぞれの場所で踊り、その収益金をそれぞれの国、地方でなんらかの援助に役立てようというものです。AID（援助）はそこからきているようです。

さて、日本でもその日は日本中のスコティッシュ愛好家がそれぞれの地方でリールエイドのパーティをどんどん開催してほしいところですが、東京ランチでも当然予定しています。下記のとおりですので、今からスケジュールの予定に組み込んでいて下さい。

### 言己

#### 東京ランチ主催 『REEL AID 東京ーJAPAN』

- (1) 期日：1989年8月5日（土） 午後5時～9時
- (2) 場所：千代田パークサイドプラザ 白鳥ホール
- (3) 内容：『REEL AID』全世界共通のプログラムによるパーティ。  
当日の盛り上げ方についてはもっか検討中です。生バンドの演奏、テレビ、ラジオ中継、等ご希望をお寄せ下さい。
- (4) 会費：未定（別途連絡します）

なお、プログラムの内容が前回紹介したものと若干の変更があります。（新規に追加の曲が1曲:Miss Hadden's Reel。省略されたものが2曲:McLeod's Fancy, Auld Lang Syne です。）ご確認下さい。

また、このリールエイドのカセットテープを本部へ注文することが出来ます。費用は、 $\text{£}3 : \text{¥}1000$  / カセット1本です。ランチでまとめて注文したいと考えておりますので必要な方はご連絡下さい。また、ご自分で注文される方には本部から注文用紙が来ていますので、ご連絡頂ければ送付いたします。

本場スコットランドでは、当日BBCスコットランドが“Take the Floor”という番組を持ち、このプロジェクトを放送するそうです。その時は、サマースクールの全ダンサーが参加するような企画になっています。日本でも盛り上げましょう。

### 3. 公認指導者資格試験の実施について（その2）

前回のレターで公認指導者資格試験に関して記事をのせましたが、今回東京ランチで予定している日程等について現在までの情報を一部お知らせします。

今回予定しているのは、教師認定試験を受ける資格を得るための予備試験です。（Preliminary Examination）試験に先立って試験用のトレーニングコースを30時間以上受ける必要がありますので、それもランチ主催で実施する予定です。トレーニングコースは試験を受けるのが前提の特別クラスです。おおまかな日程は以下のとおりです。

#### ○試験日

日時：1989年9月16日（土）～17（日）

試験科目：①筆記試験 ②課題曲を踊る試験 ③指定内容を教える試験

試験官：Mr Alastair Aitkenhead（現RSCDS チェアマン）

Mr Alastair MacFadyen（前回RSCDS チェアマン）

#### ○トレーニングコース

日程：1989年8月下旬に4日程を予定。（具体的には検討中）

場所：未定

その他：今回のコースのためにトレーナー教師を本国から呼ぶ予定です。

現在本部へその旨を打診中ですが、費用負担をする関係上、コース参加者の費用は幾分か高くなることをご了承下さい。

なお、トレーニングコース参加者には事前に課題となる準備が必要です。

今後、受験希望者等には個別に受験要項をお送り致します。

それから、せっかく本部より偉いスタッフがみえるわけですから、ほっとく手はありません。試験終了後の次の週末：23日（土）or 24日（日）等にランチ主催のクラス及びパーティをオープンに開催したいと考えております。これはランチ総出で歓迎したいと思っておりますので今から予定しておいて下さい。

THE ROYAL SCOTTISH COUNTRY DANCE SOCIETY  
Headquarters: 12 Coates Crescent, Edinburgh EH3 7AF

## **Preliminary Test for The Teacher's Certificate**

APPLICATION FOR ENTRY TO TRAINING COURSE

#### 4. インフォメーション

(1) 海外からクラスやイベントの案内が幾つかきています。ご紹介します。

① ニュージーランド・サマースクール

1989年12月28日～1990年1月7日

② エジンバラ・ファンシー

1989年8月1日～5日 金3～3.5

③ i) アメリカ西海岸 WEEK コース

1989年7月2日～9日 於：カリフォルニアUSA

ii) アメリカ西海岸 週末 (WEEKEND) コース

1989年7月7日～9日 於：カリフォルニアUSA

④ カナダ (Cariboo Scottish Country Dance Club) 週末クラス

1989年6月2日～4日

カナダ公認教師協会 (Teachers' Association of Canada) が主催。

以上、ご希望がありましたらランチ事務局までご連絡下さい。

なお、前回ご紹介しました『ブレア城エイトサムリール・ボール』の件ですが、これは毎年行われるのではなくブレア城のアソールハイランダース150年を記念して今年特別に行われるもので盛大な記念行事です。訂正します。

(2) 先日、日本でお馴染みのビル・クレメント氏が奥さんのあつ子さん（旧姓：三上）を伴って来日しました。今回は、ダンスとは切り離しての来日でキルトもバグパイプも持たずという大変めずらしいクレメントさんでした。同時期、クレメントさんの友人でRSCDSの有カスタッフであるジョージ・メッハン (George Mehan) 氏も来日されました。メッハン氏の方は全国各地の彼を知るグループからすぐさま声がかかり日本にいる日程のほとんどが各地（東京、岐阜、京都、福岡）のサークルへ招待されてうまってしまいました。ランチとしては、その日程の中でクラス等の行事を持つことが出来ませんでした。各地でお目にかかった方も多いことでしょう。

次回はAGMボールにて！

RSCDS 東京ランチレター 1989.4.28 発行

発行：RSCDS東京ランチ事務局

岩崎誠司 03-328-3951